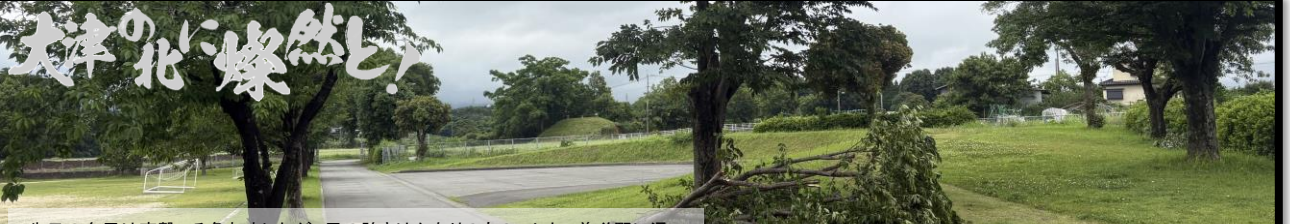


誇れる北中の実現 できる! だれでも! どこまでも!



先日の台風は直撃こそ免れましたが、風の強さはかなりのものでした。美咲野に通じる大通りの桜の倒木もありましたが、校内もこのように太い枝が付け根から折れ飛ばされていました。子どもたちに当たらなかつたことが幸いでした。

習慣づくりの試行錯誤

二年ほど前、高校生だった長女のスマホをゴミ箱に捨てました。ちょうど今週のようなテスト休み期間の夕食後でした。リビングでいつまでもショート動画を見続ける娘に二度ほどやさしく声をかけました。それでも見続ける姿に業を煮やし、娘の手からスマホを取り上げ、大谷翔平ばりに傍らのゴミ箱に思い切り投げ込みました。娘はうろたえつつ自室に向かっけいきました。投げ込まれたスマホは、その出来事を知らない妻によってそのままゴミに出され（実は後で回収するつもりだった）、二日後ぐらいに「電波の届かないところ」に行ってしまった。事後、深く反省しました。しかし、この気持ちをわかっていただける方は少なくないと思います。

そのショート動画ですが、長時間の視聴は脳機能への悪影響や依存性が指摘されています。しかし、一番の問題は、いわゆる「時間が溶ける」ことだと思えます。見ていたらあつという間に時間が経ちます。大人にとっても大問題です。このような、ついついスマホを見てしまう習慣は、中学生だけでなく大人にとってもいいことはありません。

さて、今日はテスト前日です。先日「全員参画プロジェクト第三弾」という企画でアイデアを募集しました。全部で約一四〇人からのアイデアが寄せられました。まとめると、右下の四点になります。

- ①音楽を流す↓最も多かった意見です。
- ②クイズ↓楽しみながら復習できそうですね。
- ③表彰・ランキング↓頑張りの見える化ですね。でも賛否ありそうです。
- ④みんなで勉強する↓自発的にできたら必ず成果が出ると思います。

※詳しくは左ののURLからご覧になれます。
<https://xgd/pqFCX>

今回は準備期間が少ないこともあって、②と④のアイデアを受けて、各学級には次のことに取り組んでほしいと伝えました。

いちいち いちもん いっつういっつう

一日一問一答運動

一日に必ず誰かに一つ問題を出し、そして、必ず一回は誰かの問題に答える。わずか一日一問一答ですが、生徒全員が習慣づけば大きな力になります。「互いの考えを受け止め、学び合う集団づくり」という本校研究テーマにも重なるものです。このような良い習慣はさらに良い習慣を呼び込みます。学力は様々な習慣によって形成されていくものです。各御家庭でも良い習慣の形成に試行錯誤されていることと思います。私がスマホをゴミ箱に投げ込んだのも、試行錯誤の一つのご理解…、いただけませんか。